

移住前後のお金のあれこれ

～自然豊かな種子島で生活したいと思いいなる方々へ。～

時間もゆっくり流れて、自分の好きなことをやりたい。自然の中で子育てしたいと思いますが、先立つものが・・・お金に関するあれこれを単身者向け家族向けで想定してみました。一緒に考えてみましょう！

《単身者の場合(女性の場合)》

		項目	移住前/月	移住後/月
収入	収入(額面)		190,000	160,000
	支出			
支出	内訳	住居費等	50,000	40,000
		生活費	116,000	109,500
		食費	50,000	30,000
		日用品	5,000	5,500
		ガソリン代	10,000	15,000
		水道・光熱費	12,000	15,000
		浄化槽代	—	3,000
		自治会費	1,000	3,000
		携帯利用料	8,000	8,000
		その他	30,000	30,000
支出金		166,000	149,500	
収支(収入-支出)		24,000	10,500	

専門職や自営業など仕事によって収入の差はあります。

その他には、交際費や保険料など加味しています。

《3人家族の場合》

		項目	移住前/月	移住後/月
収入	夫・収入(額面)		260,000	200,000
	妻・収入(額面)/パート		100,000	80,000
	計		360,000	280,000
支出	内訳	住居費等	60,000	50,000
		生活費	159,000	172,500
		食費	60,000	60,000
		日用品	10,000	10,500
		ガソリン代	15,000	20,000
		水道・光熱費	17,000	20,000
		浄化槽代	—	3,000
		自治会費	1,000	3,000
		携帯利用料	16,000	16,000
		その他	40,000	40,000
		学費	24,000	14,000
		学校経費	4,000	4,000
		習い事	20,000	10,000
支出金		243,000	236,500	
収支(収入-支出)		117,000	43,500	

その他には、交際費や保険料など加味しています。

お子さんがスポーツクラブに入れば遠征等で交通費など支出が増えます。

支出する金額も含め、移住はいつごろしたいのか、預金はどのくらいあれば大丈夫なのかを検討し、移住後は少しでも快適に過ごせるように進めていければと思います。また、鹿児島県事体が時給が最低賃金のところも多くあります。都会と同じような収入で・・・と思いますが、そこまで多くはありません。高齢化が進んでいるため、介護職や看護師また共働きが多いので保育士なども求められている人材になっているようです。